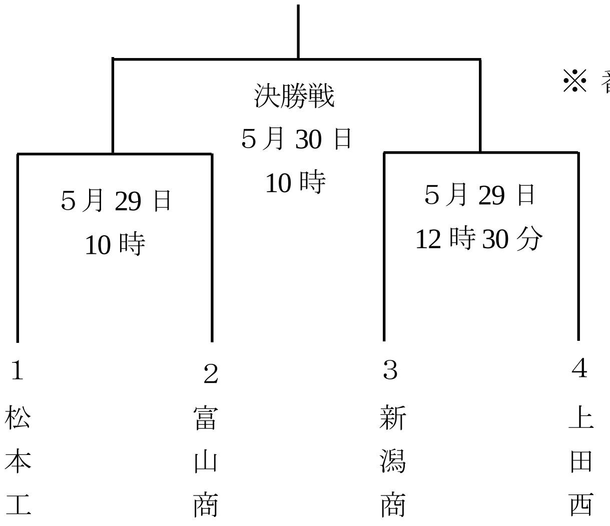
第２７回北信越地区高等学校軟式野球大会（令和３年度春季）
開催要項

１	名　　　称	第27回北信越地区高等学校軟式野球大会（令和３年度春季）
２	期　　　日	令和３年５月29日（土）、30日（日）　２日間 ※雨天順延　予備日５月31日（月）
３	会　　　場	上越市高田城址公園野球場　上越市本城町46-１　TEL 025-524-6119
４	主　　　催	北信越地区高等学校野球連盟
５	主　　　管	新潟県高等学校野球連盟
６	後　　　援	新潟県、新潟県教育委員会、上越市、上越市教育委員会、朝日新聞社、毎日新聞社
７	参加選手資格	日本高等学校野球連盟の制定する令和３年度大会参加者資格規定による。ただし、令和３年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブチーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。 各県高等学校野球連盟軟式部に加盟した学校に限る。
８	試　合　球	全日本軟式野球連盟公認のＭ号球（ケンコー）を使用する。
９	参　加　校	長野県２校、富山県１校、新潟県１校、計４校
１０	入　場　料	無料。ただし、原則無観客試合とする。感染対策を徹底した上で、控え部員と保護者の観戦を認める。感染対策については、別紙を参照すること。
１１	参加申し込み	５月25日（火）12時までに所定の選手資格証明書をメールにて提出すること。 また、原本を公式練習の際に提出すること 提出先　新潟県高等学校野球連盟常務理事（軟式部）　小山　尚之　宛 連絡先　〒949-8201　新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊298-1 県立津南中等教育学校　小山　尚之 TEL.025-765-2315　FAX.025-765-3690　携帯.090-4613-8672
１２	組み合せ抽選	５月25日（火）16時30分、新潟県高等学校野球連盟事務局において公正に代理抽選（オンライン抽選）を行う。なお、抽選は次の原則に従う。 ①　同一県チームは、１回戦で対戦しない。
１３	大 会 本 部	上越市高田城址公園野球場　上越市本城町４６-１　TEL 025-524-6119
１４	開始式・表彰式	開・閉会式は行わないが、５月29日（土）午前９時45分から開始式を、５月30日（日）決勝戦終了後、表彰式を上越市高田城址公園野球場で行う。

開始式	表彰式
①　選手・役員整列	①　選手・役員整列
②　優勝旗返還	②　表彰
③　選手宣誓	③　閉会あいさつ
④　一同退場	④　一同退場

- 開始式には、参加する各チームとも全員ユニフォームを着用して、上越市高田公園野球場の所定の場所（後日指示する）に集合すること。
- シューズについてはアップシューズ、もしくは、スパイクで統一すること。
- 選手宣誓は新潟県代表校（新潟商業高校）とする。
- 今大会の開始式では、プラカードは選手の先頭のもの、もしくはマネージャーが持つ。

１５　組み合わせ



※ 番号の若い方が１塁側

１６　審 判 委 員　　新潟県高等学校野球連盟審判委員
１７　経　　　費　　出場チームの旅費・宿泊費は全額各チーム負担とする。
１８　大会前日（５月28日（金））の公式練習会場割り当て（案）

練習時間	学　校　名	サブグラウンド（直江津中等G）
11:00～12:00		富山県代表（富山商業）
12:00～13:00	富山県代表（富山商業）	長野県代表（上田西）
13:00～14:00	長野県代表（上田西）	新潟県代表（新潟商業）
14:00～15:00	新潟県代表（新潟商業）	長野県代表（松本工業）
15:00～16:00	長野県代表（松本工業）	

※今大会では、公式練習の参加有無は、各チームの意向による。参加申込と同時に申し出て下さい。
※５月26日（水）15時までに各県事務局並びに出場校に「前日練習割」をメールにて連絡致します。
※雨天の場合は、新潟県立上越総合技術高等学校（上越市本城町３番１号）室内練習場を使用する。
※大会１日目の練習会場割り当てはありません。

１９　宿　　　舎

	宿　舎　名	住　　所	電　　話	ＦＡＸ
富山商(富山県)	ホテルビジネスイン上越	上越市下門前1693-3	025-543-8000	025-543-8170
上田西(長野県)	ホテルルートイン上越	上越市塩屋新田字下之曲り157-1	025-531-3233	025-531-3233
松本工(長野県)	ホテルビジネスイン上越	上越市下門前1693-3	025-543-8000	025-543-8170
新潟商(新潟県)	ホテルルートイン上越	上越市塩屋新田字下之曲り157-1	025-531-3233	025-531-3233

※1泊目ルートインのチームは、2泊目、ホテルセンチュリーイカヤ(上越市中央1-2-7)(電話025-545-3111)になります。

２０　試合中の紛争処理

試合中に紛争が生じた場合は、その試合を担当する審判員が責任をもって処理する。

２１　試合に関する諸規定

（１）試合規定は、２０２１年度公認野球規則、日本高等学校野球連盟が定めた特別規則を適用する。
（２）試合前練習は、外野でウォーミングアップ、キャッチボール、トスバッティングができる。
外野では、必ずアップシューズで行うこと。サイドノックは禁止とする。
（３）スパイクは、シートノックでグラウンドに入る直前にベンチで履き替えること。
（４）シートノックは原則として７分間ずつ行う。ただし、試合の進行等が遅れた場合は時間を短縮するか省略することもある。なお、シートノックに練習補助員（生徒に限る）の参加を５名まで認める。練習補助員は必ずヘルメットを着用し、ノッカーへのボール手渡し、送球受球、ブルペン捕手等とし、ノックは絶対に受けないこと。また、女子部員の補助員を、ノッカーへのボール

手渡しに限り、最大２名まで認める。ただし、責任教師の指導の下、高校野球にふさわしい運動着、運動靴で参加すること。

（５）ノッカーが、監督、責任教師以外の場合は、大会本部に届け出ること。

（６）ベンチ入り人員は、責任教師、監督、記録員（生徒に限る）各１名と登録選手１８名以内の計２１名以内とする。なお、記録員の服装は背番号のないユニフォームまたは学生服、トレーニングウェア、背番号のないユニフォームのいずれかとする。

（７）打者、走者及びベースコーチ、バットボーイ、ボールボーイは、危険防止のため必ずSGマーク付き（製品安全協会認証）両耳つきのヘルメットを着用すること。色彩は、黒、紺または白のいずれか１色とし、表面にはチームの校名および、その頭文字、校章、番号以外の表示はできない。また、側頭部への校名等の表記を禁止し、前頭部を１ヶ所とする。なお、後頭部または側頭部への番号表記は差し支えない。捕手は守備につく際、必ずヘルメット、マスク（ともにSGマーク付き）、プロテクター、レガース、急所カップを着用すること。マスク、プロテクター、レガースの色彩は、黒、紺とし、ヘルメットの色彩と表記は打者用と同じ扱いとする。

（８）打席時の手袋着用及び、守備につく投手以外の野手の手袋着用を認める。

（９）金属バットの使用は日本高等学校野球連盟並びに全日本軟式野球連盟で許可したものに限る。硬式用金属バットの使用も認める。ただし、色彩（バット本体、商標）は、日本高等学校野球連盟が定めた「高校野球用具の使用制限」で規制したものに限る（金属の地金の色、木製に近い色または黒色）。商標表示は１色とし、表示の大きさは縦８センチ、横２８センチ以内とする。なお、軟式用バットの打撃部への商標表示については、２ヶ所（表面、裏面）まで認める。また、テーパー部にはリングなど商標と認識されない印刷は認める。なお、木製、金属バット以外のバットの使用は認めない。（ビヨンド、ハイコンバットなど）

⑽ 走塁やベースコーチらが、捕手のサインを見て打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。もし、疑わしい行為があれば、審判員はタイムをかけ、当該選手と攻撃側ベンチに中止し止めさせる。

⑾ コールドゲームは５回以降１０点差、７回以降７点差とする。ただし、決勝戦には適用しない。また、降雨などによるコールドゲームは７回表終了以降に適用する。

⑿ 延長戦となった場合は１３回よりタイブレーク制度を実施する。タイブレーク制度の詳細は高校野球特別規則に準ずる。

⒀ 選手は選手資格証明書で登録した通りの背番号をつけること。

⒂ 危険防止のため、鉄棒、バットリングなどの持ち込みは禁止する。また、メガホンの持ち込みは１つとし、使用は責任教師、監督に限る。ベンチ内の選手は使用できない。

⒃ アピールは主将、伝令または当該選手に限る。審判のジャッジには抗議できない。

⒄ メンバー表の提出・攻守の決定は、第１試合の場合は試合開始予定時刻の４０分前、第２試合は試合開始予定時刻の１時間前に大会本部前で行う。所定の用紙にオーダーを記入の上、両校の責任教師は主将を同行して集合すること。オーダー用紙は球場に到着次第速やかに提出すること。

⒅ 責任教師、監督、選手の登録変更は、開始式受付時まで認める。所定の用紙に記入の上、大会本部に提出すること。

⒆ その他の規定は、全国高等学校軟式野球選手権大会試合規則に準ずる。

⒇ １週間で５００球の球数制限を設ける。

２２ 応　　援

（１）横断幕等はスタンドの最上部に取り付けること。

（２）応援は拍手を基本とし、大きな声での声援やハイタッチ等の身体の接触を伴う応援を禁止する。

２３ そ の 他

試合中に起こった不慮の事故に対しては、応急手当をする以外、主催者は一切責任を負わない。

前回優勝校の　長野県岡谷工業高等学校　は優勝旗を返還する。